

「2025年日本国際博覧会 夢洲自転車駐車場内でのシェアサイクル等ポートの運営事業委託」 仕様書	
必須事項（項目）	内容
1. 事業名	2025年日本国際博覧会 夢洲自転車駐車場内でのシェアサイクル等ポートの運営事業（以下「本事業」という。）
2. 業務内容	本事業の内容は、夢洲自転車駐車場の敷地内のポート区画（以下「本区画」という。）におけるシェアサイクル等ポートの設置およびシェアサイクル等の運用とし、協会は、事業者の本事業を委託する。なお、特定小型原動機付自転車は、特例特定小型原動機付自転車に切り替えられるものに限る。
3. 総則	<p>(1) 本仕様書は、本事業に適用する。</p> <p>(2) 協会からの入手資料等、本事業を通じて知り得た情報の一切は、契約終了の時点を以て返却すること。但し、協会から許可を得た場合はこれに該当しない。</p> <p>(3) 事業者は、本事業実施に必要な関係諸官庁、土地所有者および周辺事業者等と協調を保ち、協会担当者の指示を受けて誠実に本事業を実施すること。又、諸手続きに必要な資料を調整・準備は、事業者において対応すること。</p> <p>(4) 事業者は本事業実施中および本事業に伴って生じた諸事故に対してその責任を負い、事故が発生し万博来場者その他第三者から損害賠償の要求があったときは、事業者において対応し、協会を巻き込まないこと。</p> <p>(5) 本事業の実施を終了したときは、速やかに「シェアサイクル等事業実施報告書」を提出すること。</p>
4. 参加資格要件	「公募要領」参照
5. 契約期間	2025年4月1日から2025年10月31日
6. 委託料	・本事業の委託料は、本事業の実施に伴い事業者が利用者から取得する売上金から7記載の使用料を差し引いた差額とする。ただし、差額にマイナスが生じたとしても、協会はこれを補填しない。
7. 使用料	・事業者は、本事業を実施するための施設使用料として1,000円/m ² ・月以上の単価を提案すること。本事業に係る使用料は、協会と締結する契約書の中で定める。
8. 設置場所	<p>夢洲自転車駐車場敷地内（別紙参照）</p> <p>・所在地：大阪市此花区夢洲東1丁目1番地</p> <p>・利用面積：240 m²（全体）</p>
9. ポート利用面積	<p>選考された各事業者において希望面積を申請し、以下の内容を基本として、協会の決定に基づき事業者に分配する。</p> <p>○各事業者の申請面積の総和が全体数 240m² を超えない場合</p> <p>・各事業者の申請面積を利用面積とする。</p> <p>○各事業者の申請面積の総和が全体数 240m² を超える場合</p> <p>・240m² を採択事業者数で均等割りした面積までは申請面積どおり分配する。</p> <p>・上記項目どおりの面積で分配後、余剰がある場合は、申請面積が</p>

	<p>均等割りした面積を越えた事業者間で、提案する使用料単価に応じて按分する。</p> <p>なお、各事業者の設置場所については、協会に一任する。</p>
10. ポート利用時間	<p>本ポートの利用時間は8:00～23:30とする。</p> <p>ただし、需要や利用状況、並びに関係機関との協議の結果、変更することがある。また、ポートの補修、シェアサイクル等の充電や再配置等自転車駐車場およびポートの円滑化のために必要な作業が時間外に発生した場合は、協会は、事業者の本ポートの利用時間外でも立ち入りを認めることがある。</p>
11. 事業内容 (提供サービス)	<p>既存のシェアサイクル等ポートと本ポートの間に発着できるよう、夢洲自転車駐車場内においてポートを設置し、万博来場者が円滑に利用できるようポートの管理・運営を実施する。</p> <p>本事業の主たる内容は、次のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ポート等の整備および自転車等の器材の調達並びにこれらの施設および器材の維持管理と本事業終了後の原状回復 ② 自転車等の回収・再配置、ポート周辺の清掃、苦情・問合せ・事故対応等 ③ 広報の実施、利用者への周知、その他利用率向上に向けた取組 ④ 自転車等を利用する際の交通ルールやヘルメット着用等の交通安全啓発の実施 ⑤ ポートの利用状況等の報告 <p>(1) 事前準備：実施計画の策定</p> <p>万博期間中のシェアサイクル等ポートの営業が安全かつ円滑に実施できるように協会と協議の上、次の①～⑥の項目を勘案し、実施計画を策定すること。なお、当該計画については、2025年3月31日までに協会の承認を受け、製本1部及び電子データファイル一式を協会に提出するものとする。また、提出後においても、適宜協議の上、修正を加えるものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 実施方針 ② 事業内容（提供するサービス内容及び料金等含む） ③ ルートおよびポートでの安全対策 ④ 自転車駐車場内での誘導方法 ⑤ 緊急時連絡体制 ⑥ 実施スケジュール <p>(2) 各種報告書の作成及び報告</p> <p>事業者は次の書類を作成し、1)については翌月10日まで（2025年10月分は10月31日まで）、2)については10月31日までに提出するものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 月次報告（利用状況等、苦情等特記事項） 2) シェアサイクル等ポート営業報告書
12. 費用負担	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業に必要な費用については、事業者の負担とする。 ・ポートの案内誘導に必要な費用は、事業者の負担とする。 ・本事業に使用するシェアサイクル等が放置され、法令等に基づき移

	<p>動、保管された場合の費用は事業者の負担とする。なお、当該負担を利用者に請求した際に生じた紛争については、事業者が責任をもって対応・処理すること。また、本事業の実施に伴い、シェアサイクル等の利用者または関連する第三者に損害を与えた場合に関する賠償費用については事業者の負担（別途事業者が加入する保険の適用を含む。）とする。</p>
1 3. 成果物	<p>本事業の実施に伴い、次の書類を提出するものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 実施計画書 2. 月次報告（利用状況等、苦情等特記事項） 3. シェアサイクル等ポートの運営事業実施報告書
1 4. 貸与品	<p>協会は、本事業に必要な資料を契約締結後に貸与する。</p>
1 5. その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 疑義 協会は、本事業の実施状況に疑義、不明箇所、その他事業上の質問等があるときは、その都度協議を求めることができるものとし、事業者は誠意を持って協議に応じ、その質問等に答えるものとする。 2. 「契約不適合」の補正 事業内容その他不適合な内容を発見したときは、事業者は、速やかに自己の負担で補正すること。 3. その他 <ol style="list-style-type: none"> ① 関係法令、基準等を遵守すること。 ② 事業者は契約上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。 ③ 本区画内において複数事業者が事業を実施することが想定されるため、相互に協力し、円滑な事業実施に努めること。 <p>(参考資料)</p> <p>「大阪・関西万博 来場者輸送具体方針（アクションプラン）第4版」 公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会 (expo2025.or.jp)</p>